

— 大樹町宇宙航空課ニュースレター —

Taiki Aerospace News

大樹小学校でペットボトルロケットの製作・打上げ

9月10日、大樹小学校6年生が「ふるさと大樹」の一環として、ペットボトルロケットの製作・打上げを行いました。

本授業は、ふるさと大樹への誇りをもって、宇宙と大樹の繋がりを知ることを目的として実施されています。

製作に先立ち、インターステラテクノロジズ株式会社の金井さんが講師を務め、大樹町で進められているロケット開発や、家畜のふん尿を活用したロケット燃料づくりについて、児童にも分かりやすく紹介しました。

製作では、一人一機のオリジナル機体を作成し、クラスメイト同士で教え合いながら、思い思いのロケットを完成させました。

打上げは2回実施し、1回目と2回目で水の量を変えて挑戦。飛距離の違いを予想・観察しながら、ロケットの仕組みを楽しく学ぶ授業となりました。

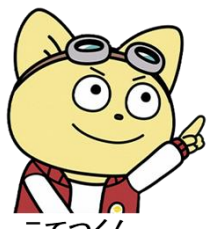


大樹中学校でモデルロケットの製作・打上げ

9月17日、大樹中学校1年生が総合的な学習の時間～ふるさと大樹を考える～の一環としてモデルロケットの製作・打上げを行いました。本授業では、4～5人1組で1機のロケットを製作し、大樹高校の宇宙航空サークルの4名がサポートしながら製作しました。

打上げでは、生徒自身が打上げアナウンスと発射ボタンの操作を担当。ロケットが勢いよく飛び立つと大きな歓声上がり、パラシュートが無事に開いて着地すると、会場は拍手に包まれました。

本授業を通して、生徒たちはロケットが飛ぶ仕組みや宇宙への関心を深めるとともに、仲間と協力してものづくりに取り組む楽しさを学びました。

こてつくん
＜大樹町宇宙応援アンバサダー＞

ロケットエンジンの推力とはどのようなものなの？～今日のなんちゃら雑学～

推力は、ロケットを上へ押し上げる力のことなんだって！力の大きさは「N（ニュートン）」で表し、大きいほど重い機体を力強く加速できるんだよ。H3ロケットのLE-9エンジン1基は約1,500kNもの推力を発揮し、約150トンを持ち上げる力に相当するんだって！

宇宙なんちゃら こてつくんの映画が公開

宇宙なんちゃら こてつくんの映画が9月11日から公開されています。本映画は、宇宙人がいるという噂を聞いたこてつくんが仲間とともに宇宙人を探しに行くというストーリーとなっています。

映画のエンディング映像では、日本の宇宙の取り組みについて紹介され、その中でHOSPOの写真が流れます。

映画の詳細については、右の二次元コードからご確認ください。



映画情報はこちら



スペースイラストコンテスト表彰式を実施

9月20日、柏林公園まつりにて、「2026スペースイラストコンテスト」の表彰式が行いました。

申込み総数124作品の中から10作品が選ばれ、受賞者には、YAC大樹分団長 斉藤 雅 氏から表彰状が贈呈されました。

最優秀賞は、**岩原 迪さんが受賞**しました。

申込み作品は、9月17日から10月2日まで生涯学習センターで、10月2日から16日まで道の駅コスモール大樹で展示されます。



	氏 名	学校	学年
最優秀賞	岩原 迪	大樹中学校	2年生
大樹町長賞	星 愛奈	大樹中学校	2年生
大樹町議会議長賞	山本 那奈	大樹中学校	2年生
大樹町教育長賞	松橋 ひなた	上更別小学校	6年生
十勝毎日新聞社賞	石山 結萌	芽室小学校	6年生
銀河連邦タイキ共和国 大統領賞	松本 花音	大樹中学校	2年生
インターステラテクノ ロジズ社賞	高山 采花	大樹小学校	1年生
SPACE COTAN 株式会社賞	岡崎 陽音	大樹中学校	2年生
大樹スペース研究会賞	島崎 愛華	大樹中学校	2年生
日本宇宙少年団 大樹分団長賞	太田 燎鳳	川西小学校	6年生